

「 天国を揺り動かす祈り 」

会長 田中秀一

皆さんは 2025 年問題という言葉をご存知でしょうか。いわゆる「団塊の世代」800 万人全員が 75 歳以上の後期高齢者となり、超高齢社会が訪れることで生じるさまざまな影響を指す言葉です。具体的には、社会保障費の負担が重くなり、医療・介護の体制維持が困難になります。そして後継者不足による廃業が経済の縮小を加速させていきます。その結果、税収が減少する一方で社会保障費の負担が増大するという、二重の圧力によって国の財政に大きな負担をかけていくというものです。

我欲にまみれて平気で国民を欺き続ける政治家(屋)の操るこの国で、私たちの生活は、将来の保証は、そして大切な子どもたちを守り育てる社会資源は、考えれば考えるほど明るい材料は全く見えてきません。

以前BS放送で「マザー・テレサ（主演オリビア・ハッセー）」の映画を観ました。この映画は、貧困と飢えに苦しむ人々のため、87 年の生涯を捧げた伝説の修道女マザー・テレサの人生を映画化したものです。

1946 年、インドのカルカッタでカトリックの女子校で教鞭をとっていたマザー・テレサは、ダーズリンへの転任命令を受けることになりますが、旅の途上で行き倒れになった男と出会います。そして「私は渴く」と言う彼の言葉の中に神の姿を見出します。この出来事を通して彼女はカルカッタに

戻り、「私の居場所は修道院の中ではありません。最も貧しい人々のところです。」と言って、白い木綿のサリーに身を包み貧困にあえぐ人々が住む路上での活動を始めていくという話です。

映画の中で次のようなシーンがありました。共に働いていた若い修道女が病のために彼女のもとから去り、イギリスに帰国していくのですが、仕事上で窮地に立たされたテレサは、その修道女に電話でこのように懇願します。「私の仕事にはあなたの祈りが必要です。あなたの祈りで天国を揺り動かしてください!」。私はこのシーンには大変衝撃を覚え、画面を見入ってしまったことを覚えています。

「天をも揺り動かす祈り」とは、我々の「今」に投げかけられている言葉であると思います。子どもたちの傍らに立つ私たち大人が、「子どもたちの未来を保証する」という強い覚悟を、行動をもって示さなければならないと真に思う昨今です。

☆夏期講習会及び総会のご案内

今年度の夏期講習会及び総会について、下記の通りご案内申し上げます。

今年度は仙台の地で、石垣慶子先生（仙台バプテスト教会幼稚園）を始め、幼稚園の教職員の皆様、日本バプテスト仙台基督教会の皆様の協力をいただき開催いたします。

記

期日：2024年8月22日（木）～8月24日（土）

場所：日本バプテスト仙台基督教会

内容：被災地見学（2日目）、養成校講師による研修会（3日目）

日本バプテスト保育連盟の歴史

日本バプテスト保育連盟(通称:バ保連)は、日本バプテスト連盟発足直後第4回連盟年次総会(1950年)で結成が決議されました。

当初、幼稚園・保育園の開設や設備(ヒ・ア)等充実の補助等をフォーリミッショナート(American Board of Commissioners for Foreign Mission)から受ける為の仲介的な働きを行っていました。

その後、幼児教育充実発展に伴い学校法人化の課題等に関わり今日に至っています。

2023年度役員

- ・会長：田中秀一 シオン山教会
(北九州市 愛の園保育園 園長)
- ・副会長：久保田信人 和歌山バプテスト教会
(和歌山市 和歌山ひかり幼稚園 副園長)
- ・役員：石垣慶子 仙台基督教会
(仙台市 仙台バプテスト教会幼稚園 園長)
- ・役員：中島美香 目白ヶ丘教会
(新宿区 目白ヶ丘幼稚園 園長)
- ・事務局：中條信治 宮崎キリスト教会
(宮崎市 みくに幼稚園 副園長)
宮崎市吉村町北原 1405-15
TEL0985-29-5451

ご支援を頂ければ幸いです

日本バプテスト保育連盟は、イエス様が大切にされた最も小さきこどものために働かれる保育者の研修や情報交換、情報提供のため、各園からの会費によって運営されています。

我々の理念にご賛同いただき、運営に対する献金をお献げ頂ければ幸いです。

☆振込先・ゆうちょ銀行

記号：17470

番号：83555851

・他行から

店名：七四八(店番748)

普通：8355585

・名前：日本バプテスト保育連盟
(ニホバプテストホイクレンメイ)

・祈りの課題

- ①幼な子と保育者の救いのために。
 - ②保護者に子育ての喜びと安心を。
 - ③若者をキリスト教保育に送り出す。
- 皆さまの祈りに加えて頂ければ幸いです。

お知らせ

・日本バプテスト保育連盟HPを立ち上げております。URLは  <https://bahoren.com/> でご覧いただければ幸いです。QRコードからもHPへ移動することが出来ます。

・2024年8月22日(木)～8月24日(土)2024年度日本バプテスト保育連盟総会及び第1回設置者園長協議会を実施します。

会場は日本バプテスト仙台基督教会、仙台バプテスト教会幼稚園です。被災地見学と養成校講師による研修会も予定しています。詳細は6月発行予定のニュースレターに記載いたしますが、2024年度予定に加えて頂けると幸いです。

その際には、教会の方々もご参加いただけたら幸いです。

・2023年度みなさまのお祈りとお支え、ご協力によりニュースレターを3回発行することが出来ました。感謝いたします。引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

園紹介 幼保連携型認定こども園 伊集院幼稚園

①



②



③



伊集院幼稚園は、今年の5月で90周年を迎えます。2017年、施設給付型の1年間の準備の時間を踏まえて2018年の1月から認定こども園として頑張っています。また、学童保育も要望に応える形で整えました。

保育園部分と幼稚園部分、学童部分とが、ひとつ屋根の下で暮らして行きますから、様々な課題も与えられ続けています。完璧なんてほど遠く、悩み、喜び、助けられ、祈り合って進んでいます。そして教会の方々の祈りとお支えに力をいただいております。

今回の園紹介では、キリスト教ならではの行事をピックアップして園紹介とさせていただきます。

④



⑤



写真①②は、月曜日の園礼拝の風景です。馬渡牧師、麦野節子先生、園長等で基本交代でキリスト教保育誌をもとに計画しています。写真③は、月曜午後4時からの学童での礼拝風景です。

⑥



写真④は、5月中旬の花の日礼拝。梅雨の前に行い、お花をみんなで持ち寄りお献げします。翌日、地域(写真⑤警察署、写真⑥駅等)に園児の年齢別活動として趣旨を伝え、お届けします。

⑦



⑧



⑨



写真⑦は、11月初旬の収穫感謝礼拝。10月の園外活動や、お芋掘り収穫の経験の後に行います。こちらもみんなで持ち寄ります。地域(写真⑧消防署、写真⑨近隣の小学校等)に園児の年齢別活動として趣旨を伝え、お届けします。

⑩



⑪



⑫



そして、12月最初の土曜日は、ページェント(降誕劇礼拝)。写真⑩幼児部の縦割りクラスでそれぞれ準備が始まります。写真⑩の右手にあるのは、3件の宿屋と馬小屋の入口。手作りの宿屋がこの時季礼拝堂の中に出てきます。日曜日の礼拝時もしばらくは、置いてあります。写真⑪、⑫は、本番当日。各6クラスが、礼拝堂で交代で当然6回のページェントと牧師のクリスマスメッセージをお届けする形となります。

つくづく、礼拝堂(チャペル子どもたちはこう云う)を使わせていただいていることに、ただただ感謝です。

1月初旬の『二十歳のお祝い礼拝』にやってきた卒園生が、礼拝堂に入ると良く言う事…「この空気、この長椅子、憶えているよ。うわー懐かしい!」「なんか、落ち着くー」と発する会話に「いつでも、おいで。待ってるよ」と返しています。

これからも頑張っていきましょう。そして、今年の夏には、仙台で会いましょう。